

領 収 書

2016年12月01日

西崎翔 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 62,040円（税込）

納品期日 2営業日

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC11907067	品名：西崎つばさレポート8号 A4 / 両面4色 / コート90 / 40,000部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	62,040	62,040
合 計				62,040

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていても、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

2016年11月30日発行 編集部：〒153-0051 目黒区上目黒1-17-6-202 民進党東京都第5区総支部内
TEL 050-3715-0283 FAX 03-4330-1880 MAIL office@n283.com



若者は1千万円を何に使うのか？

すっかり日が短くなりました。都心では観測史上初となる11月の積雪などというニュースもありましたが、あらためて、近年の気候の異常を感じさせられます。皆様も、体調には十分にお気をつけ下さい。

■マニフェスト大賞の発表

「マニフェスト大賞」とは、地方議員の不祥事ばかりでなく、優れた取り組みを全国メディアで取り上げてもらおうと、伊藤ゆう前都議会議員が創設した政策コンテストです。私も秘書時代から運営に携わり、現在は実行委員を務めています。

第11回となった今年は、全国から2500件を超える応募が集まり、今や善政競争に大きな役割を果たしています。先日、グランプリ以下、各最優秀賞が発表されました。(一覧を裏面に掲載しています。)

■「若者議会」の衝撃

今年の受賞者の中でも、ひときわ注目を集めたのが、愛知県新城（しんしろ）市の「若者議会」です。これは、公募された15歳から29歳までの20名の若者で構成される若者議会に、市から年間1000万円の予算が与えられ、それをどんな事業に使うのかを議論し、提案してもらうという取り組みで、2015年にスタートしています。

メンバーは、行政職員のサポートも受けながら、月1回程度の全体会に加え、週1回のペースで開かれる分科会で、提案すべき事業について徹底的に話し合い、最後は市長へ答申を提出します。

そうして実現した事業の一例が、図書館のリニューアルです。利用者の少ない郷土資料室を大改修し、勉強やイベント実施も可能な多目的スペースを新設したほか、窓際のカウンター席や、飲食可能な休憩スペースなどが設置されました。いずれも、大学生や高校生といった

若者が図書館を利用しやすくなることを狙ったもので、実際に約500万円の予算が投じされました。

もちろん、何の根拠も無しに進められたのではなく、1000人を超える若者へのアンケート調査を行ってニーズを分析したり、他自治体の図書館を視察したりと、本物の議員も顔負けの行動力に裏付けられた提案です。

他にも、市民の健康づくりを目指したバブルサッカー教室の開催など、若者ならではの視点での事業が実施されており、来年度に向けては、ふるさと納税や若者の防災意識向上に関する提案などが出されています。

■社会における「若者」とは

マニフェスト大賞の事例研究会では、多数の大人に混じって、高校1年生（！）の議長が事例報告を行い、当日の最優秀プレゼンに輝きました。その内容も態度も受け答えも、実に見事なものでした。

ここで、若者という存在について考えさせられます。「次世代を担う」と括られることの多い彼ら／彼女らですが、現に今を生きています。今の世が若者にとって良いのか悪いのか、被選挙権どころか選挙権もない世代の意見を誰が代弁するのでしょうか。20も30も年齢の離れた大人でしょうか。機会さえ与えられれば、彼らは本気で提案を出すことができます。

さらに、新城市の取り組みは、ただ市政に若者の視点を取り入れるというだけではなく、彼らが責任世代になったときに、社会について真剣に考える大人になるための土壌を築いているのだと思います。

18歳選挙権のような制度的改革も重要ですが、若者をプレイヤーとして捉え、協働して街をつくるという経験が全国で提供されれば、日本の民主主義を叩き直す一つの契機になるかもしれません。

ぜひ、目黒区での可能性を探りたいと思います。

皆さまのご意見をお寄せ下さい！ office@n283.com

西崎つばさ プロフィール

33歳、1児の父。円融寺幼稚園、向原小、九中、都立青山高校、東京外語大英語科卒業。目黒雅叙園に勤務後、手塚よしお秘書。その後、蓮舫秘書。2015年4月、目黒区議選初当選（2位・最年少）。企画総務委員会所属。

調査 TTP推進！第11回マニフェスト大賞！ （※）

※TTP…「徹底的にパクる」の略語。先進自治体の優れた政策を積極的に学ぼうとする行政・議会関係者によって用いられることが多い。

マニフェスト大賞 各最優秀賞

- ・マニフェスト賞 首長：多々見良三（京都府舞鶴市長）
議会：黒川勝（神奈川県横浜市会）
市民：一般社団法人川崎青年会議所
- ・成果賞：岐阜県多治見市議会
→ 議会による総合計画の修正
- ・政策提言賞：佐藤まさたか（東村山市議会）
→ 点字ブロックの代替としてのステップガイド設置
- ・コミュニケーション戦略賞：岩田崇（栃木県塩谷町）
→ 町民全員を巻き込んだ合意形成システム
- ・シチズンシップ推進賞：新城市若者議会（愛知県新城市）
→ （詳細は表面にて）

表にないものも含め、数々の「受賞策」は、目黒でも参考になる先進事例の宝庫です。例えば、予算書や決算書の数値を全てエクセルに入力した「勝手にオープンデータ化」などは、誰でも作成でき、事業の分析やデータの再加工が可能となります。

しかし、何よりも重要なのは、政治や行政においてPDCAサイクルを機能させることです。選挙で示した政策を実行し、チェックし、改善するという一連の作業を見る化し、再び有権者の判断を仰ぐ。我々はこれを「マニフェスト・サイクル」と呼び、政策本位の政治を目指して活動しています。

報告 「もはや財政危機ではない」平成27年度決算認定

第3定例会では、昨年度の決算が審査されました。経常収支比率が適正とされる水準に戻ったことや、貯金が借金を約100億円上回ったことなどの理由から、区が財政危機を抜け出したと判断し、民進党は決算認定に賛成しました。ただし、社会状況を考えると、今後の大幅な税収増は見込めない一方で、社会保障費など歳出は増えていくことが予想されますので、引き続き緊張感をもった財政運営が求められます。

（財政状況は「区報11月25日号」または区サイトからご覧になれますので、こちらでは詳細を割愛させて頂きます。）

【決算特別委員会での、西崎つばさの主な発言】

<発言趣旨>

区議会の議場や委員会室の稼働状況は、活用するための手続きはどうなっているのか。

<背景・解説>

平成27年の区議会の稼働率は13.5%。他の目的に使用しづらい本会議場を除いても15%でした。職員の会議で使ってもらうなど、8割を超える空き時間の活用方法を考えるべきだと思います。

母子保健だけではなく、子育て支援の観点からも、父親の育児教室や講座を開催し、積極的な育児参加を促してはどうか。

現在の「パパの育児教室」は、出産直後のママを支えるという側面の強い事業ですが、それ以降の育児においても父親の役割は重要です。イベント等を実施して、育児の楽しさを知ってもらう機会を提供すべきだと思います。

急速に普及している新型タバコに対して、どんなルール設定をするのか。

受動喫煙防止やポイ捨て防止の取り組みは各地で実施されていますが、アイコスなどの新型タバコの扱いは、自治体間で異なっているのが現状です。厚労省などの調査に留意しつつ、迅速に対応しなければなりません。

「めぐろ・みんなの歌」を区立の小中学校で教え、目黒への愛着を持ってもらってはどうか。

17時に流れるあのメロディ。多くの方が、「曲は知っているが歌えない」という現状はもったいないと思います。実は区歌なのですが、皆さんはご存知でしたか？

こんな時期だからこそ、徹底！

お知らせ：政務活動費の使途を公開しています

西崎つばさは、議員活動の透明化のため、政務活動費の使途を区議会サイトに先行して公開しています。領収書等の関連資料も全て添付しています。疑問点はご遠慮なくお問い合わせ下さい。<http://www.n283.com/page-17>